

JILPT 資料シリーズ

No. 81 2011年2月

第8回北東アジア労働フォーラム

# 派遣労働者の現状と政策課題



第8回北東アジア労働フォーラム  
派遣労働者の現状と政策課題

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

The Japan Institute for Labour Policy and Training

## ま え が き

労働政策研究・研修機構（JILPT）は2010年10月28日、韓国・ソウルで、韓国労働研究院（KLI）・中国労働保障科学研究院（CALSS）との共催による第8回北東アジア労働フォーラム（日中韓ワークショップ）を開催した。同フォーラムは、日中韓3カ国の労働政策研究機関が共通テーマに基づく研究成果を持ち寄って報告、意見交換をすることにより共通認識を醸成するとともに、研究内容を深めることを目的とした国際共同研究会議であり、2002年から開催している。

今回のテーマは、「派遣労働者の現状と政策課題」とした。日本では1986年に労働者派遣法が施行されてから4半世紀が経ち、派遣は新しい雇用形態として認識されてきた。しかし、リーマンショックに端を発した金融危機の影響は、中国、韓国、日本3カ国の労働市場にそれぞれ暗い影を落としている。このことが、派遣労働を含む非正規雇用政策に少なからぬ影響を及ぼしている。こうした観点から、各国の労働市場の類似点と相違点を分析するとともに、派遣労働者を取りまく状況と課題、政策課題について議論を行った。

今回のフォーラムは2つのセッションで構成された。第1セッションでは各国の派遣労働の概要・歴史と現状を報告した。第2セッションでは、派遣労働者を対象に行ったアンケート調査結果分析や、労働者派遣業者の類型分析とその特徴など、個別事案について各研究機関の研究成果に基づき報告を行い、意見交換を行った。

本報告書はフォーラムで報告された論文を収録したものである。これが関係各位の派遣労働に関する研究の一助として活用されれば幸いである。

2011年2月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構  
理事長 山 口 浩 一 郎

## 目 次

第8回北東アジア労働フォーラム  
「派遣労働者の現状と政策課題」

### 【第1セッション】

#### 派遣労働者の現状と課題

中国報告

「中国の労働者派遣と法規制」

(李 天国 人的資源・社会保障部労働科学研究所労働争議室 主任) …………… 3

日本報告

「日本の派遣労働者の現状と課題」

(高橋 康二 労働政策研究・研修機構 研究員) …………… 13

韓国報告

「韓国の派遣労働制度の現状と課題」

(キム・スンテク 韓国労働研究院人的資本研究 本部長) …………… 37

### 【第2セッション】

#### 派遣労働者の各国の事例

日本報告

「日本の派遣労働者のキャリアと働き方ー

「派遣労働者のキャリアと働き方」調査からー」

(郡司 正人 労働政策研究・研修機構 主任調査員) …………… 53

中国報告

「IBIDEN社の労働者派遣事例から見た中国労働者派遣の現状」

(鄭 婷 中国四達国際経済技術合作公司市場部經理) …………… 79

プログラム…………… 87

出席者リスト…………… 88